

第1回ふつつ検定 ～ めざせふつつマスター ～

ふつつ検定とは？

富津市の歴史・文化・自然・観光・産業などに関する知識を問う択一式のテストとして令和6年からスタートした。（継続事業）

問題集（回答は未掲載）を事前に市ホームページで公表し、その中から抜粋して出題する方式で、初級・中級・上級の3つのレベルを設定し、それぞれのレベルの基準点を満たした方を合格とし、認定証と記念品の贈呈を行う。



認定証・記念品

ふつつ検定のねらい（地域課題）

富津市では、令和4年に総合的なまちづくりの指針となる、「富津市みらい構想」を策定し、次世代を担う若者たちをはじめ、多くの方々に富津市に住み続けたいと感じてもらえるように、「誇りと愛着を持つまち ふつつ」を市が目指す将来像とした。

この将来像の実現に向け、身近な方法でアプローチする方策の1つとして、「ふつつ検定」を実施し、受験に向けて富津市の地域資源や歴史などの魅力について学習してもらうことで、市への誇りや愛着を持ってもらうことを目的とする。



多くの方が受験してくれました

第1回実績

実施日 令和7年2月23日（日）
実施場所 富津市中央公民館
対象 どなたでも（市内・市外在住を問わない）
受験者数 128名（9歳～81歳）
費用 無料

例題

富津市の方言「うっちゃる」の意味は次のうちどれか。

- 1.売る 2.買う 3.放る 4.拾う 5.打つ
 答え：3

受験者の声

- ・この検定の事前学習を通じて知った場所がたくさんあるので、実際に足を運んで理解や愛着を深めたいと思う。
- ・親子で挑戦し、家でクイズを出し合ったり、名所を見に行ったりできて楽しく取り組むことができた。
- ・市内でも自分の住んでいる地域以外のことはほとんど知らなかったが、今回の検定を機会に知ることができた。

成果と課題

- ・受験者の9割以上が「ふつつ検定を通じて、富津市のことが好きになった」とアンケートに回答した。
- ・20歳未満の受験者数が全体の8%と低かったため、小中学校へ出張してふつつ検定を実施することとしている。

取組の工夫点

富津市に関することを多分野から、分かりやすい学習とするため、市のホームページ内から出題することとした。

問題集の各設問には回答を掲載しているページへのリンクを貼っており、リンク先のページを読み解くことで回答にたどり着く仕組みとしている

この学習方法により参加者は市のホームページを巡回し、熟読することになる。

事前学習が web 上で完結することで費用の節約になっている。

年齢別受験者の割合

